

全農乾しいたけ岩手県特別入札会で宮古・下閉伊地方 特別コーナーを設置

去る9月2日に埼玉県久喜市の全農椎茸事業所で行われた岩手県特別入札会において、全農の協力により、宮古・下閉伊コーナーを設置し、当地方のブランド力向上と生産意欲向上のため、生産者13名及び関係者と入札会へ参加した。

入札会においては、全農椎茸事業所より、最近の情勢等の説明を受け、生産者と意見交換を行ったほか、入札値の速報情報を提供いただき、高値のついものについて、形状、選別の違いなど、現物を見ながら比較検討することができた。



入札会は県全体で731ケース出品されたうち、宮古・下閉伊管内からは183ケースを出品し、管内の出品物からキロ当たり10,000円の最高値がつくなど、生産者から良品の出品が多かったが、一部に虫の混入により値が低かったものもあったが、管内の出品物の平均単価はキロ当たり約5,100円程度となり、全体平均よりも約200円程度の高値となり、まずまずの単価に生産者も満足げのようであった。

なお、全農より出品物の上部と下部で品柄が違ったり、虫が混入しないよう注意していただきたい旨説明があり、生産者は、しいたけの保管や選別の大切さについて再認識することができた。

生産者は、今後の収入増大と生産量の増大に向け、意欲を新たにしたところである。

